

**令和7年度
守山市圏域地域包括支援センターの事業実績
および収支報告**

南部地区地域包括支援センター

◆認知症総合支援事業

特に力を入れている認知症カフェでは、他圏域の包括や関係者からの利用相談も増えており、集まりにくいとされる男性利用者も全体数の1/3まで増え男性同士の交流の場にもなっている。

属性を問わず誰もが集える場として賑わっているが、安定した運営のためにもカフェボランティアの確保が課題。



◆商業施設への周知活動

高齢者が出向く商業施設や小売店等を訪問し、認知症の早期発見や見守り支援の重要性について啓発を実施。

○認知症サポーター養成講座の受講啓発

開業医27件・薬局7件・福祉事業所5件・小売店5件

○認知症啓発活動の実施に向けた相談

ユタカ調剤薬局・シダックス守山チカ・コープもりやま・フレンドマート守山店

◆地域へのアウトリーチ活動

令和6年に試験的に始めた高齢化率の高い自治会へのアウトリーチ活動を独自事業として継続している。

「南部包括まで遠くて行けない」という声をきっかけに、介護予防教室や介護者教室などの各種事業や講座を各自治会へ出向いて開催し、その地域の声を聞き、より身近に感じてもらえる窓口となれるよう取り組んだ。

<令和7年度の評価を受けての今年度の重点的な取り組み>

自治会へのアウトリーチ活動を通し、潜在的な課題をもつ人や地縁なく孤立化している人の実態把握が行え、相談窓口としての周知や緊急時の速やかな介入にも効果があると評価できたことから、「相談を待っているのではなく、自ら地域に出向いて声を聞く」ことを継続し、より細やかな相談対応ができるよう努めたい。

(様式4)

令和7年度収支計算書および収支決算書

守山市（南部地区）地域包括支援センター

(単位：千円)

区分	項目		R7年度 予算額		R7年度 決算額		R6年度 決算額		決算比較
			金額	積算根拠	金額	決算の説明	金額	決算の説明	R7-R6
収入	委託料	市地域包括支援センター委託料	42,439		42,439		42,439		0
	その他収入		0		0		0		0
	収入合計（a）		42,439		42,439		42,439		0
支出	人件費	正規職員	32,996	給与、賞与、社保、退職共済含	28,555	給与、賞与、社保、退職共済含	28,742	給与、賞与、社保、退職金	-187
		臨時職員	4,625	給与、賞与、社保	4,210	給与、賞与、社保	4,420	給与、賞与、社保、退職金	-210
	事務費	報償費	24	外部講師謝礼等	3	外部講師謝礼等	25	外部講師謝礼等	-22
		旅費	9	駐車場代等	1	駐車場代等	3	内部・外部研修参加費、旅費	-2
		消耗品費	737	事務用品、複写機使用料、日用品等	189	事務用品、複写機使用料、日用品等	594	事務用品、複写機使用料（保守）、日用品、等	-405
		燃料費	172	車両燃料費等	324	車両燃料費等	234	車両燃料費	90
		印刷製本費	208	看板、SNS、Adobe、パンフ、就職フェア等	106	看板、SNS、Adobe、パンフ、就職フェア等	92	名刺、求人関係、等	14
		医薬材料費	12	感染症対策関連等（消毒液、マスク等）	6	感染症対策関連等（消毒液、マスク等）	15	感染症対策関連等（消毒液、マスク等）	-9
		通信運搬費	481	電話・有線使用料、携帯電話使用料、光回線接続料等	489	電話・有線使用料、携帯電話使用料、光回線接続料等	480	電話・有線使用料、携帯電話使用料、光回線接続料、切手、等	9
		保険料	185	車両関係保険料、賠償保険料	114	車両関係保険料、賠償保険料	128	車両保険料、施設賠償保険	-14
		使用料および賃借料	1,696	車両賃借料、事務機器賃借料、Zoom、サーバー等	1,351	車両賃借料、事務機器賃借料、Zoom、サーバー等	1,411	車両賃借料、事務機器賃借料、Zoom、駐車場、等	-60
		委託料	349	経営、会計、社労士事務所顧問契約、通信機器保守料・職員健康診断・予防接種・PCセキュリティ、サーバー保守、等	198	経営、会計、社労士事務所顧問契約、通信機器保守料・職員健康診断・予防接種・PCセキュリティ、サーバー保守、等	354	経営、会計、社労士事務所顧問契約、通信機器保守料・職員健康診断・予防接種・PCセキュリティ、サーバー保守、等	-156
		備品購入費	204	事務用備品等	393	PC購入	0		393
		修繕費	134	車両・OA機器等修繕	2	車両・OA機器等修繕	0		2
	その他雑費		607	研修費、諸会費、茶葉代・健診費、ワクチン接種、水、紹介料、等	632	研修費、諸会費、茶葉代・健診費、ワクチン接種、水、紹介料、等	840	研修費、諸会費、茶葉代・健診費、インフルワクチン接種、水等	-208
	支出合計（b）		42,439		36,573		37,338		-765
収支差（a）-（b）			0		5,865		5,101		765

※この表は、毎年4月1日～翌年3月31日及び収支決算を記載して下さい。

中部地区地域包括支援センター

◆2学区の民生委員とケアマネジャーとの交流勉強会

『民生委員とケアマネジャーの連携について』というテーマで話し合い、連携の課題について検討することができた。

- ・令和8年3月18日(水)開催
- ・参加者 42名

(うち民生委員26人、
ケアマネジャー16人)



◆認知症カフェ

誰でも気軽に参加できる場として「こもれびカフェ」を守山市立図書館で開催し、高齢者が「やってみたいこと」などを自発的に話して、企画に活かしています。

- ・開催回数 12回
- ・平均参加者数 9.1人
- ・参加者 延べ109人
(年間) 実31人



◆「守山市人と動物の福祉を考える会議」

令和7年度は11月と3月に開催。県動物保護管理センターや動物保護団体、守山市社会福祉協議会と市内地域包括支援センターで会議を開催。令和8年度には高齢者の動物飼育の実態把握のためのアンケート調査を実施予定であり（対象：民生委員・児童委員と介護支援専門員）、実施に向けた企画等を行った。また、新たな多頭飼育事例も中部圏域で発生し、関係者間の連携を深めている。

＜令和7年度の評価を受けての今年度の重点的な取り組み＞

- ・高齢者には「子ども世代とつながる」「地域とつながる」ことの大切さ、子ども世代には「親の様子を気にする、連絡を取る」ことの大切さを伝え、「誰かとつながる地域」の形成に努める。
- ・認知症の人の支援として「見守る」だけでなく、「認知症の人がしたいこと」の支援（趣味活動や交流の継続など）を行えるよう地域の皆様と検討していく。

(様式4)

令和7年度収支計算書および収支決算書

守山市（中部地区）地域包括支援センター

(単位：千円)

区分	項目		R7 予算額		R7 決算額		R6 決算額		増減
			金額（円）	積算根拠	金額（円）	説明	金額（円）	説明	R7-R6
収入	委託料	市地域包括支援センター委託料	42,443		42,443		42,462		-19
	その他収入		20		20		0		20
	収入合計（a）		42,463		42,463		42,443		20
支出	人件費	正規職員（2人）	16,593	賞与、社保、退職共済含	16,276	賞与、社保、退職共済含	16,515	賞与、社保、退職共済含	-239
		嘱託職員（5人）	21,553		23,767		17,843		5,924
	事務費	報償費	80	外部講師謝礼等	16	外部講師謝礼等	16	外部講師謝礼等	0
		旅費	180	外部研修参加費、研修交通費	36	外部研修参加費、研修交通費	51	外部研修参加費、研修交通費	-15
		消耗品費	340	事務用品、日用品等	114	事務用品、日用品等	105	事務用品、日用品等	9
		燃料費	100	車両燃料費	64	車両燃料費	62	車両燃料費	2
		印刷製本費	260	コピーカウント料金、封筒印刷代等	149	コピーカウント料金、封筒印刷代等	177	コピーカウント料金、封筒印刷代等	-28
		医薬材料費	60	消毒液、マスク等	27	消毒液、マスク等	26	消毒液、マスク等	1
		通信運搬費	1,000	電話料金、携帯電話料金、郵送料等	761	電話料金、携帯電話料金、郵送料等	681	電話料金、携帯電話料金、郵送料等	80
		保険料	160	自動車任意保険、社協の保険等	128	自動車任意保険、社協の保険等	122	自動車任意保険、社協の保険等	6
		使用料および賃借料	950	公用車、PC、コピー機リース等	648	公用車、PC、コピー機リース等	648	公用車、PC、コピー機リース等	0
		委託料	597	健診委託料、振込手数料、社労士按分、会計システム保守料按分	219	健診委託料、振込手数料、社労士按分、会計システム保守料按分	215	健診委託料、振込手数料、社労士按分、会計システム保守料按分	4
		備品購入費	260	事務備品等	39	事務備品等	42	事務備品等	-3
		修繕費	230		0		2		-2
									0
	その他雑費		100	お茶代、他諸経費	6	お茶代、他諸経費	7	お茶代、他諸経費	-1
	支出合計（b）		42,463		42,250		36,512		5,738
収支差（a）-（b）			0		213		5,931		-5,718

※この表は、毎年4月1日～翌年3月31日および収支決算を記載して下さい。

北部地区地域包括支援センター

◆3学区の民生委員児童委員協議会と居宅介護支援事業所との交流勉強会

『それぞれの立場における高齢者支援について考える』というテーマで話し合い、お互いの立場での支援内容を知ることができ、今後の連携につなげられる内容であった。

- ・参加者 28名
(うち民生委員17人、
ケアマネジャー11人)



◆認知症カフェ

居場所づくりとして、毎月開催。

年4回は外出企画をしている。

またボランティアを養成し、スタッフとして運営に携わっていただいている。

- ・開催回数12回
- ・平均参加者数11.5人/参加者延べ140人
- ・協力スタッフ登録 12名
- ・協力スタッフ平均 6.5名



◆介護予防教室

毎年実施しており、R6年度の測定結果で握力など上肢の筋力低下が浮き彫りになったために、R7年度は「ホップステップ筋力アップ」と称して、上肢だけでなく全身の筋力アップを目指しておこない、好評であった。

今年度の測定では低下もみられず、効果が感じられた。

参加回数：4回 参加人数延べ105名 実人数29名

<令和7年度の評価を受けての今年度の重点的な取り組み>

- ・自治会機能のない集合住宅でのカフェサロンを企画し、社協と連携して実施。反響が良かったため、3回企画として7年度は2回実施。2回目では自主活動の立ち上げについての提案と発起人たちへのアプローチを行う。R8年5月に3回目を実施。その後は自主活動への立ち上げ支援を行う予定。

(様式4)

令和7年度収支計算書および収支決算書

守山市（北部地区）地域包括支援センター

(単位：千円)

区分	項目		R7年度 予算額		R7年度 決算額		R6年度 決算額		増減
			金額	積算根拠	金額	決算の説明	金額	決算の説明	R7-R6
収入	委託料	市地域包括支援センター委託料	42,439		42,439		42,439		0
	その他収入		0		0		0		0
	収入合計（a）		42,439		42,439		42,439		0
支出	人件費	正規職員	33,004	給与、賞与、社保、退職共済含	27,221	給与、賞与、社保、退職共済含	27,602	給与、賞与、社保、退職共済含	-381
		臨時職員	4,913	給与、賞与、社保	4,612	給与、賞与、社保	4,627	給与、賞与、社保	-15
	事務費	報償費	24	外部講師謝礼等	3	外部講師謝礼等	22	外部講師謝礼	-19
		旅費	6	駐車場代等	5	駐車場代等	7	旅費	-2
		消耗品費	639	事務用品、複写機使用料、日用品等	269	事務用品、複写機使用料、日用品等	511	事務用品、複写機使用料（保守）、日用品、等	-242
		燃料費	211	車両燃料費等	205	車両燃料費等	189	車両燃料費	16
		印刷製本費	191	看板、SNS、Adobe、パンフ、就職フェア等	70	看板、SNS、Adobe、パンフ、就職フェア等	84	名刺、求人関係、等	-14
		医薬材料費	12	感染症対策関連等（消毒液、マスク等）	5	感染症対策関連等（消毒液、マスク等）	1	消毒液等（コロナ感染対策）	4
		通信運搬費	455	電話・有線使用料、携帯電話使用料、光回線接続料等	486	電話・有線使用料、携帯電話使用料、光回線接続料等	461	電話・有線使用料、携帯電話使用料、光回線接続料、切手、等	25
		保険料	158	車両関係保険料、賠償保険料	111	車両関係保険料、賠償保険料	109	車両保険料、施設賠償保険	2
		使用料および賃借料	1,435	車両賃借料、事務機器賃借料、Zoom、サーバー等	1,414	車両賃借料、事務機器賃借料、Zoom、サーバー等	1,396	駐車場、車両賃借料、事務機器賃借料、Zoom、等	18
		委託料	404	ソフト・コピー機・PC関係等保守料、等	183	経営、会計、社労士事務所顧問契約、通信機器保守料・職員健康診断・予防接種・PCセキュリティ、サーバー保守、等	366	経営、会計、社労士事務所顧問契約、通信機器保守料・職員健康診断・予防接種・PCセキュリティ、サーバー保守、等	-183
		備品購入費	201	事務用備品等	393	PC購入	0		393
		修繕費	150	車両・OA機器等修繕	0	修繕なし	0		0
			0						0
	その他雑費		636	茶葉代・他諸経費・紹介料	1,347	研修費、諸会費、茶葉代・健診費、ワクチン接種、水、紹介料、等	736	研修費、諸会費、茶葉代・健診費、ワクチン接種、水等	611
	支出合計（b）		42,439		36,324		36,111		213
収支差（a）－（b）			0		6,114		6,328		-213

※この表は、毎年4月1日～翌年3月31日及び収支決算を記載して下さい。